

2012年10月

【海城の教育が詳しく紹介されている書籍のお知らせ】

名門中学の子どもたちは 学校で何を学んでいるのか

これが“真のゆとり教育”だ！

日本を代表する名門校 12 校の教育内容を徹底的に掘り下げて紹介する。
名門中学の子どもたちが、実際にどんな教材を使用して、どんな授業を受け、どんな宿題をどれだけこなしているのか。

教材や宿題や定期試験にこめられた教員からの思いは何か。

1 校につき、数十ページで詳細に紹介。

門外不出のオリジナル教材や定期試験問題、夏休みの宿題などの資料も多数掲載。

名門中学といわれる学校ほど、大学受験という目先の目標だけにとらわれない、真のゆとり教育を実践していることがわかるだろう。

名門中学の教室の中での日常が手に取るようにわかる、今までにない一冊。



- | | |
|------|------------------|
| 第1章 | 麻布中学校・高等学校 |
| 第2章 | 海城中学校・高等学校 |
| 第3章 | 巣鴨中学校・高等学校 |
| 第4章 | 筑波大学附属駒場中学校・高等学校 |
| 第5章 | 桐朋中学校・高等学校 |
| 第6章 | 浅野中学校・高等学校 |
| 第7章 | 聖光学院中学校・高等学校 |
| 第8章 | 豊島岡女子学園中学校・高等学校 |
| 第9章 | 甲陽学院中学校・高等学校 |
| 第10章 | 東大寺学園中学校・高等学校 |
| 第11章 | 西大和学園中学校・高等学校 |
| 第12章 | ラ・サール中学校・高等学校 |

タイトル：『名門中学の子どもたちは学校で何を学んでいるのか』

発刊：2012年10月18日（全国の書店、アマゾンなどで販売）

出版社：株式会社 ダイヤモンド社 <http://www.diamond.co.jp>

定価：1,733 円（税込み）

サイズ：四六判 432 ページ

著者：おおたとしまさ・・・育児・教育ジャーナリスト。1973年東京生まれ。私立男子校を卒業。東京外国語大学英米語学科中退。上智大学英語学科卒業。リクルートで雑誌編集に携わり、2005年に独立。育児・教育に関する執筆・講演活動を行う。各種メディアへの寄稿、コメント掲載、出演も多数。心理カウンセラーの資格、中高の教員免許、私立小学校での教員経験もある。著書に『男子校という選択』（日本経済新聞出版社）、『男の子 育てにくい子ほどよく伸びる』（主婦の友社）などがある。2012年11月には『中学受験という選択』、12月には『女子校という選択』を日本経済新聞出版社から刊行予定。